



**Juntos!!中南米対日理解促進交流プログラム招へい
(カリコム グループ) 記録**

テーマ：日・カリブ交流年を捉えた親日派・知日派の育成

1. プログラム概要

【目的】参加者は、2024年の日・カリブ交流年における周年事業の一つとして、外交、社会、文化等あらゆる側面から交流強化及び対日理解の促進を目的として来日、自国での政策へ活かすことを主目的として実施しました。

【参加者】

以下 14カ国の社会人 計 14名

アンティグア・バーブーダ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ドミニカ国、グレナダ、ガイアナ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント及びグレナディーン諸島、スリナム、トリニダード・トバゴ、カリコム事務局 各1名 計14名 *順不同

【訪問地】

東京都、沖縄県、鹿児島県

2. 日程

■ 事前学習（オンライン）：

1月31日 来日前オリエンテーション、本プログラム事前説明

■ 来日プログラム：

3月21日（木曜日）入国・移動・オリエンテーション

羽田空港よりアンティグア・バーブーダ、グレナダ、ガイアナ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ドミニカ国、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ガイアナ、（カリコム事務局）、ジャマイカ、トリニダード・トバゴ 訪日団入国

関西国際空港よりスリナム訪日団入国

那覇空港へ移動

【オリエンテーション】来日時オリエンテーション

3月22日（金曜日）移動・視察

【視察】首里城

那覇より与論島へ移動

【交流】与論島町長含む島民との交流

3月23日（土曜日）交流・視察

【活動】ボランティアグループ「海謝美(うんじゃみ)」とともにゴミ拾い

【視察】与論町 環境課与論クリーンセンター美ら島

【視察】 与論民俗村（草木染め体験）

3月24日（日曜日）交流・移動

【交流】ボランティアグループ「海謝美(うんじゃみ)」とともにゴミ拾い

【交流】学生交流

与論島から久米島へ移動

3月25日（月曜日）視察・表敬訪問

【視察】 沖縄県海洋深層水研究所・佐賀大学海洋エネルギー研究所サテライト

【視察】 久米島海洋深層水開発：海ぶどう養殖場

【表敬訪問】久米町役場

3月26日（火曜日） 移動・交流

久米島より東京へ移動

【交流】 日・カリブ交流年記念レセプション

3月27日（水曜日） 視察・表敬訪問・講義

【視察】 TOYOTA MIRAI SHOWROOM（体感試乗）

【表敬訪問】佳子内親王陛下御接見

【講義】WOTA株式会社

3月28日（木曜日）講義

【講義】外務省

・「カリコム諸国における日本の外交政策」

佐藤 慎市外務省中南米局中米カリブ課長

・「日本における外交枠組及び基本情報・日本のソフトパワー」

山田 彰外務省参与

・「HLW輸送の安全性について」

石井 照央 海外再処理委員会事務局本部長代理

・「漁業資源の適切な利用について」

松本 幸之助 外務省経済局漁業室 外交事務官

【講義】JICA「水資源にかかるJICAの取り組み」

根立隆志 （独）国際協力機構地球環境部水資源グループ

3月29日（金曜日）報告会・自由視察

【成果報告会】

【自由視察】浅草

3月30日（土曜日）羽田空港よりアンティグア・バーブーダ、グレダナ、ガイアナ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ドミニカ国、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ガイアナ、（カリコム事務局）、ジャマイカ、トリニダード・トバゴ 訪日団出国
成田国際空港よりスリナム訪日団出国

3. プログラム記録写真 来日プログラム



3月22日【視察】首里城



3月22日【交流】与論島



3月23日【活動】ボランティアグループ「海謝美(うんじゃみ)」とともにゴミ拾い



3月23日【視察】与論町 環境課与論クリーンセンター美ら島



3月23日【視察】与論民俗村（草木染め体験）



3月24日【交流】 与論島での学生との交流



3月25日【視察】 沖縄県海洋深層水研究所・佐賀大学海洋エネルギー研究所サテライト



3月25日 【表敬訪問】久米町役場



3月26日【交流】 日・カリブ交流年記念レセプション



3月27日【視察】TOYOTA MIRAI SHOWROOM（体感試乗）



3月28日【講義】WOTA株式会社



3月29日【講義】外務省



3月29日【講義】JICA



3月30日【成果報告会】

実施団体名 : 公益財団法人AFS日本協会